

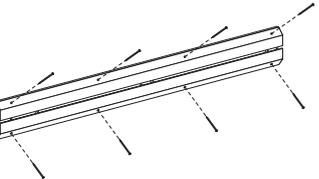
ウォールラックの壁取付けについて

どんな壁にも取り付けられます。(ガラスやスチールなどを除く一般的な壁の場合です。)

ネジと石こうボード用ピンが付属していますので、壁の素材に合わせてご使用ください。

石こうボードへネジで固定する場合やコンクリート壁に取り付ける場合は、別途アンカーや専用ネジをご用意ください。

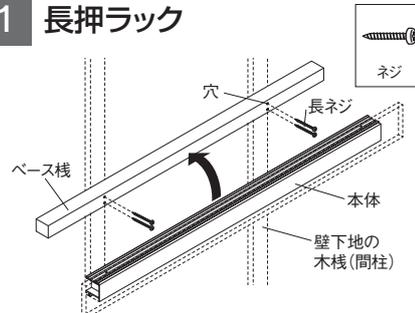
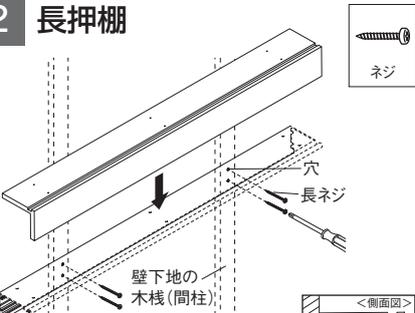
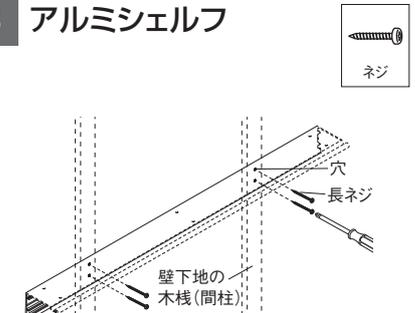
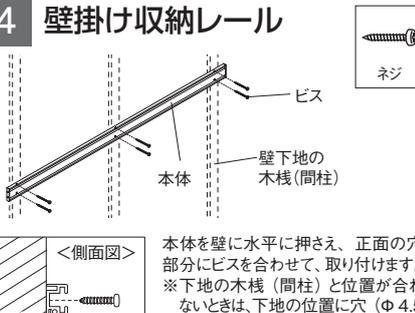
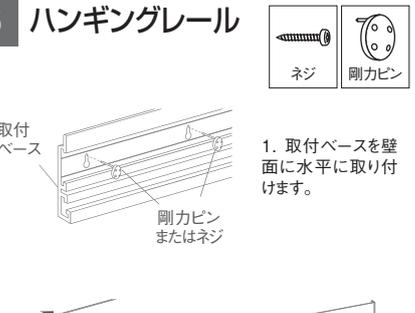
取付場所と取付部品

木壁・木椽		石こうボード壁・ベニヤ壁		
<p>ネジ</p>  <p>ネジ</p>  <p>ドライバーでネジ止めします。</p> <p>石こうボードやコンクリート壁にネジでしっかり取り付ける場合は、別途アンカーや専用ネジをご用意ください。</p>	<p>ニコピン</p>  <p>ニコピン</p>  <p>コイン等 細ピン</p> <p>ワンプッシュで押し込み ピンでしっかり固定</p> <p>3本のピンがクロスしてしっかり固定。細ピンなので、はずしたあとが目立たないように取り付けることができます。</p>	<p>剛カピン</p>  <p>剛カピン</p>  <p>コイン等 凸部分 剛カピン 細ピン</p> <p>ワンプッシュで押し込み ピンでしっかり固定</p> <p>5本のピンがクロスしてしっかり固定。細ピンなので、はずしたあとが目立たないように取り付けることができます。</p>	<p>太ピン</p>  <p>太ピン</p>  <p>本体にピンで直接固定します。 ※壁面取付金具をピンで固定し、本体を引掛けるものもあります。</p> <p>太めのピンで本体をしっかり固定します。ネジと併用することもできます。</p>	

※商品やサイズによっては取付部品が違いますので、実際に取り付ける際は、商品に付属している取扱い説明書をご確認ください。

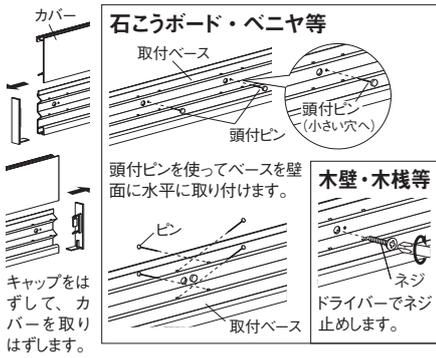
※P.102~106の取付けについては、簡易化して表記しています。実際に取り付ける際には、商品に付属している取扱い説明書を必ずお読みください。

取付方法

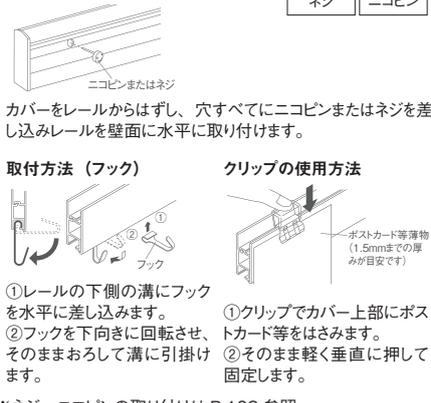
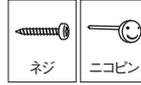
<p>1 長押しラック</p>  <p>ベース棧正面の穴に長ネジを合わせて、壁面に取り付けます。本体をベース棧にかぶせ、上下の穴に短ネジを合わせて取り付けます。</p> <p>注意 取り付けは下地材へのネジ止めが必要です。専門知識のある業者様の責任において取り付けてください。詳細→P.106</p>	<p>2 長押し棚</p>  <p>キャップとカバーをはずし、取付ベース正面の穴に長ネジを合わせて、壁面に取り付けます。取付ベースに本体をかぶせ、穴の位置を合わせたら裏面からネジで固定します。</p> <p>注意 取り付けは下地材へのネジ止めが必要です。専門知識のある業者様の責任において取り付けてください。詳細→P.106</p>	<p>3 アルミシェルフ</p>  <p>キャップとカバーをはずし、本体正面の穴に長ネジを合わせて、壁面に取り付けます。</p> <p>注意 取り付けは下地材へのネジ止めが必要です。専門知識のある業者様の責任において取り付けてください。詳細→P.106</p>
<p>4 壁掛け収納レール</p>  <p>本体を壁に水平に押さえ、正面の穴部分にビスを合わせて、取り付けます。 ※下地の木椽(間柱)と位置が合わないときは、下地の位置に穴(Φ4.5~5)をあけてビスで取り付けます。</p> <p>注意 取り付けは下地材へのネジ止めが必要です。専門知識のある業者様の責任において取り付けてください。詳細→P.106</p>	<p>5 スリム長押し</p>  <p>石こうボード・ベニヤ等 頭付ピンを使ってベースを壁面に水平に取り付けます。</p> <p>木壁・木椽等 取付ベースすべてのネジ穴をドライバーでネジ止めします。</p> <p>取付ベース カバーをはずし、キャップを取りはずします。</p>	<p>6 ハンギングレール</p>  <p>1. 取付ベースを壁面に水平に取り付けます。</p> <p>剛カピンまたはネジ</p> <p>2. カバー・フック・キャップを取り付けてセット完了です。</p> <p>※ネジ、剛カピンの取り付けはP.102参照。</p>

※下地や間柱に取り付ける場合は、専門知識のある業者の方に依頼し、業者様の責任において取り付けてください。

7 なげしレール

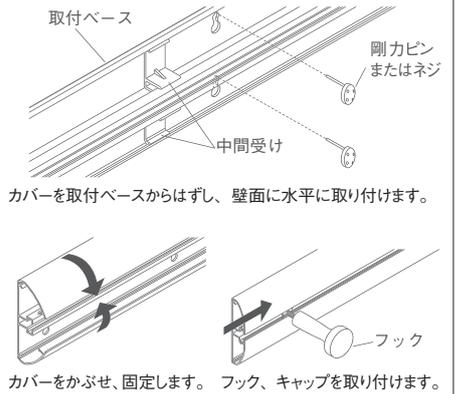


8 マルチレール

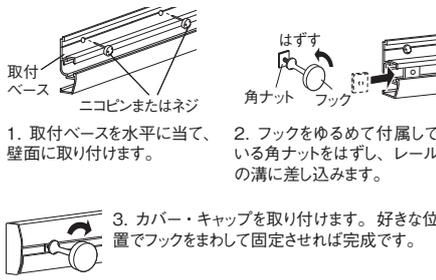


※ネジ、ニコピンの取り付けは P.102 参照。

9 ラージレールフック

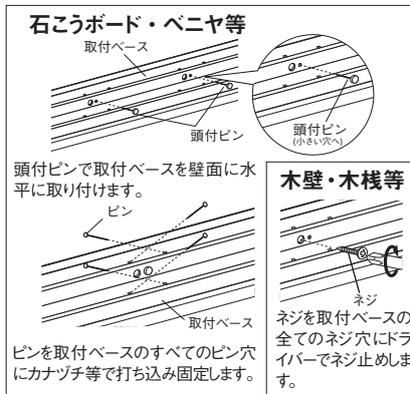


10 スリムレールフック

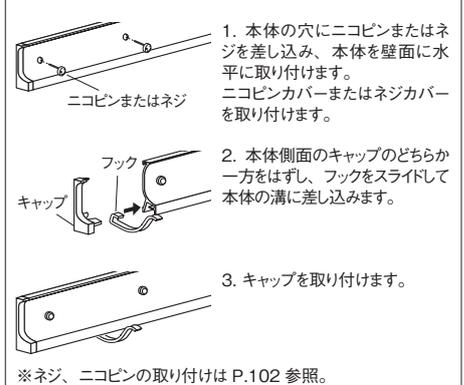
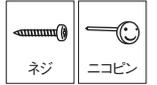


※ネジ、ニコピンの取り付けは P.102 参照。

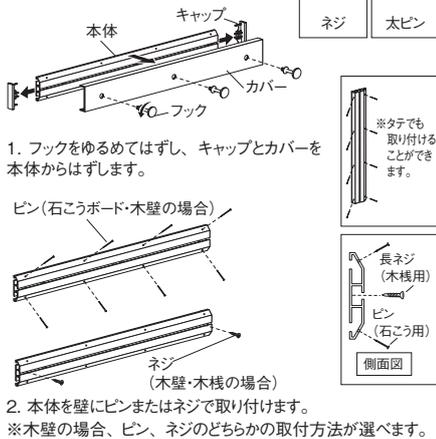
11 スライド連フック



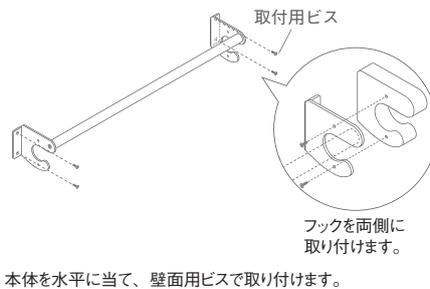
12 スライドフックスーパー



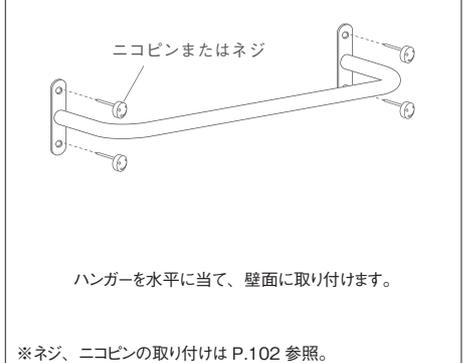
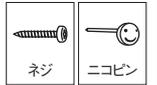
13 ライン連フック



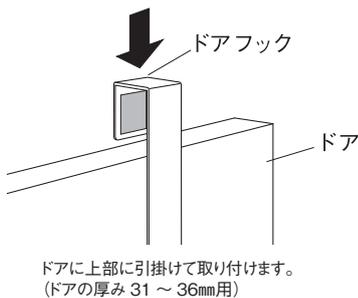
14 フック付パイプハンガー



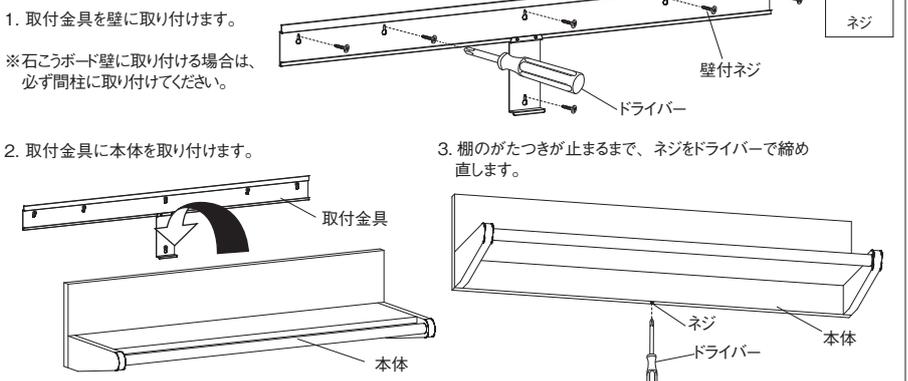
15 パイプハンガー



16 ドアハンガー



17 壁付け天井ラック



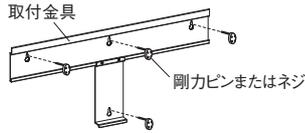
【注意】 取り付けは下地材へのネジ止めが必要です。専門知識のある業者様の責任において取り付けしてください。
詳細→ P.106 図

※下地や間柱に取り付ける場合は、専門知識のある業者の方に依頼し、業者様の責任において取り付けしてください。

18 ウォールBOX



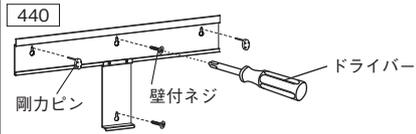
石こうボード壁・木壁・木棧等



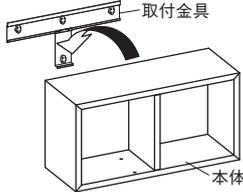
石こうボード壁に取り付ける場合は、間柱にネジで取り付けるとしっかりします。*

間柱（石こうボードを固定するための下地材）の場合

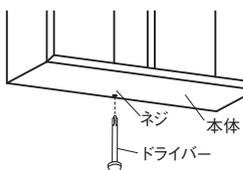
間柱の455mmの間隔にあわせて壁付ネジを取り付けます。残りの穴は剛カピンを取り付けてください。詳細→P.106



取付金具に本体を取り付けます。



棚のがたつきが止まるまで、ネジをドライバーで締め直します。

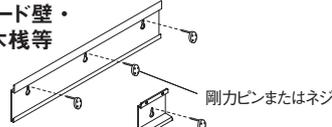


*ネジ、剛カピンの取り付けはP.102参照。

19 ウォール3段シェルフ



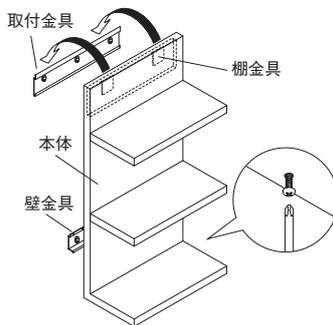
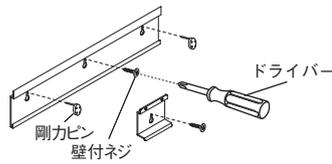
石こうボード壁・木壁・木棧等



石こうボード壁に取り付ける場合は、間柱にネジで取り付けるとしっかりします。*

間柱（石こうボードを固定するための下地材）の場合

間柱の455mmの間隔にあわせて壁付ネジを取り付けます。残りの穴は剛カピンを取り付けてください。詳細→P.106



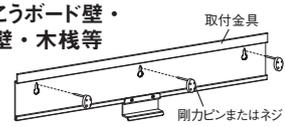
本体裏側の棚金具を壁金具に引掛け、取り付けます。本体下部のネジを締めて固定します。

*ネジ、剛カピンの取り付けはP.102参照。

20 ウォールシェルフ



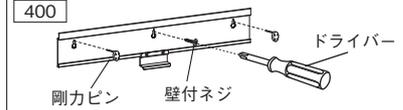
石こうボード壁・木壁・木棧等



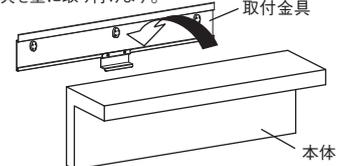
石こうボード壁に取り付ける場合は、間柱にネジで取り付けるとしっかりします。*

間柱（石こうボードを固定するための下地材）の場合

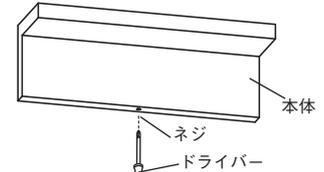
間柱の455mmの間隔にあわせて壁付ネジを取り付けます。残りの穴は剛カピンを取り付けてください。詳細→P.106



1. 取付金具を壁に取り付けます。



2. 取付金具に本体を取り付けます。



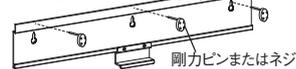
3. 棚のがたつきが止まるまで、先にゆるめたネジをドライバーで締め直します。

*ネジ、剛カピンの取り付けはP.102参照。

21 フック付ウォールシェルフ



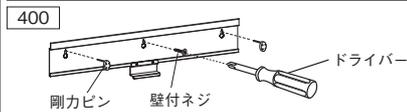
石こうボード壁・木壁・木棧等



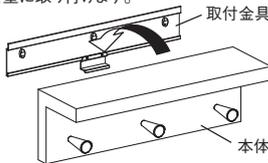
石こうボード壁に取り付ける場合は、間柱にネジで取り付けるとしっかりします。*

間柱（石こうボードを固定するための下地材）の場合

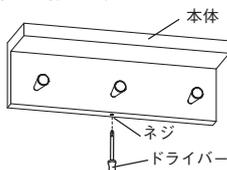
間柱の455mmの間隔にあわせて壁付ネジを取り付けます。残りの穴は剛カピンを取り付けてください。詳細→P.106



1. 取付金具を壁に取り付けます。



2. 取付金具に本体を取り付けます。



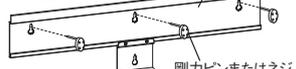
3. 棚のがたつきが止まるまで、先にゆるめたネジをドライバーで締め直します。

*ネジ、剛カピンの取り付けはP.102参照。

22 L型ウォールシェルフ



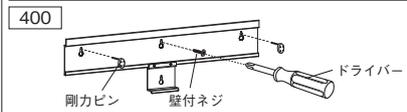
石こうボード壁・木壁・木棧等



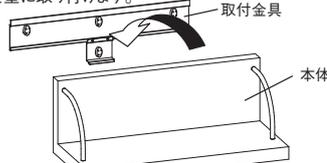
石こうボード壁に取り付ける場合は、間柱にネジで取り付けるとしっかりします。*

間柱（石こうボードを固定するための下地材）の場合

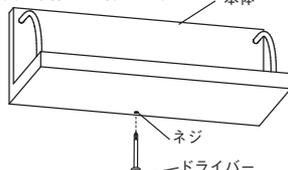
間柱の455mmの間隔にあわせて壁付ネジを取り付けます。残りの穴は剛カピンを取り付けてください。詳細→P.106



1. 取付金具を壁に取り付けます。



2. 取付金具に本体を取り付けます。



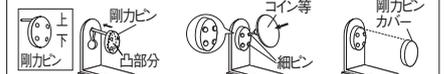
3. 棚のがたつきが止まるまで、先にゆるめたネジをドライバーで締め直します。

*ネジ、剛カピンの取り付けはP.102参照。

23 ユニットシェルフ

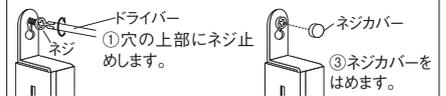


石こうボード・ベニヤ等



①上部の穴に剛カピン ②剛カピンに細ピン ③剛カピンをしっかりと押し込み 4か所を押し込み固定します。

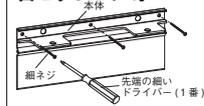
木壁・木棧等



24 スマートシェルフ

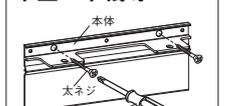


石こうボード等

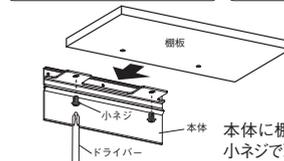


本体の小さい穴の所へ細ネジを取付けます。
※電圧ドライバーは使用しないでください。
※ネジ頭が金具にあたらしく締めつけてください。
締め込みすぎると石こうボードが粉砕してネジが効かなくなります。

木壁・木棧等



本体の大きい穴2か所へ太ネジで取付けます。



本体に棚板を差し込み小ネジで取付けます。

*下地や間柱に取り付ける場合は、専門知識のある業者の方に依頼し、業者様の責任において取り付けてください。

25 コーナーシェルフ

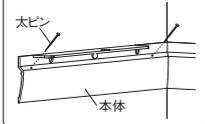


注意 取り付ける壁は90°の壁を選び、90°以外の壁では、本体の固定が安定して取り付けられず、落下の原因になる場合があります。

1. 小ネジをはずして棚をはずし、本体を壁面に固定します。

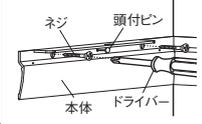
石こうボード等

仮固定した本体を、太ピンでしっかり固定します。

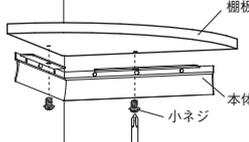


木壁・木棧等

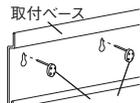
仮固定した本体を、ネジで固定した後、頭付ピンをはずします。



2. 棚板を本体に乗せて、小ネジで取り付けます。

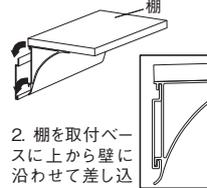


26 ウッドシェルフ

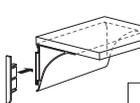


剛カピンまたはネジ

1. キャップ、棚を取りはずした取付ベースを水平に当て、壁面に取り付けます。



2. 棚を取付ベースに上から壁に沿わせて差し込みます。

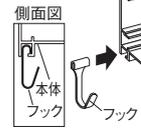
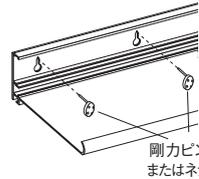


3. キャップを本体の両端に取り付けます。

※キャップにはL(左)とR(右)があります。

※ネジ、剛カピンの取り付けは P.102 参照。

27 ラインシェルフ



剛カピンまたはネジ

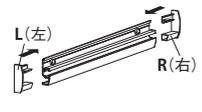
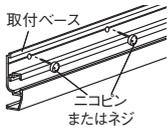
1. キャップ、カバーを取りはずし、レールの穴すべてに剛カピンまたはネジを差し込み本体を壁面に水平に取り付けます。

2. 本体下側の溝にフックを端からスライドして入れます。

3. キャップを取り付けます。

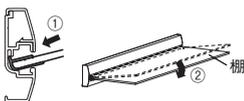
※ネジ、剛カピンの取り付けは P.102 参照。

28 スリムシェルフ



1. 取付ベースを水平に当て、壁面に取り付けます。

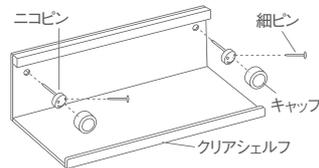
2. キャップを取付ベースの両端に取り付けます。



3. 本体の奥の溝に棚を差入れ引掛けます。

※ネジ、ニコピンの取り付けは P.102 参照。

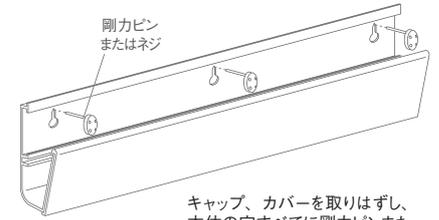
29 クリアシェルフ



ニコピンをクリアシェルフの上部の穴に入れて壁面に取り付けます。

※ニコピンの取り付けは P.102 参照。

30 ラインポケット



キャップ、カバーを取りはずし、本体の穴すべてに剛カピンまたはネジを差し込み本体を壁面に水平に取り付けます。

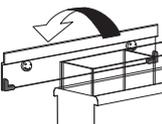
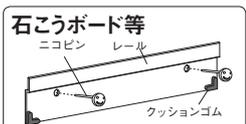
※ネジ、剛カピンの取り付けは P.102 参照。

31 ポケットラック



1. レールを壁面に水平に取り付けます。クッションゴムをレールの両端に貼ります。

2. 本体をレールに引掛けて取り付けます。

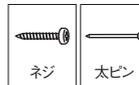


●取りはずして卓上でもお使い頂けます。



※ネジ、ニコピンの取り付けは P.102 参照。

33 ファブリックマグネットボード



壁面取付金具

石こうボード等



木壁・木棧等

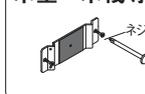


壁金具

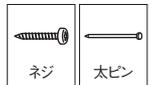
石こうボード等



木壁・木棧等



34 ウッディマグネットボード

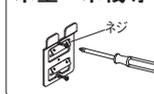


壁面取付金具

石こうボード等



木壁・木棧等



壁金具

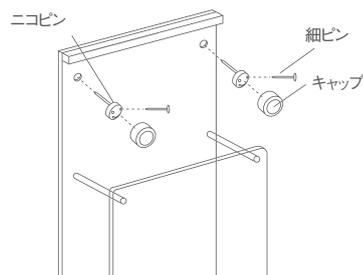
石こうボード等



木壁・木棧等

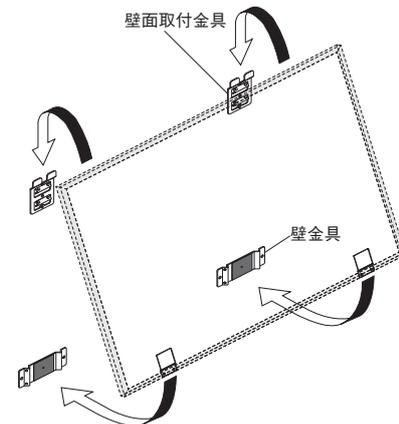


32 クリアポケット

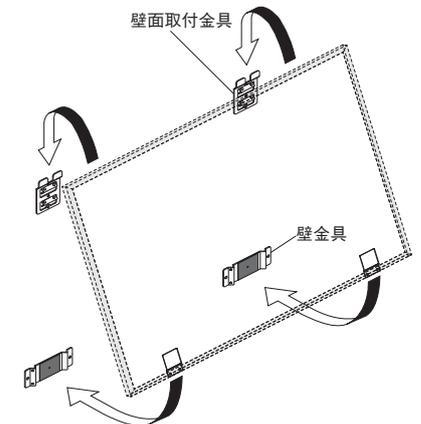


ニコピンをクリアポケットの上部の穴に入れて壁面に取り付けます。

※ニコピンの取り付けは P.102 参照。



付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取り付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。



付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取り付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。

※下地や間柱に取り付ける場合は、専門知識のある業者の方に依頼し、業者様の責任において取り付けてください。

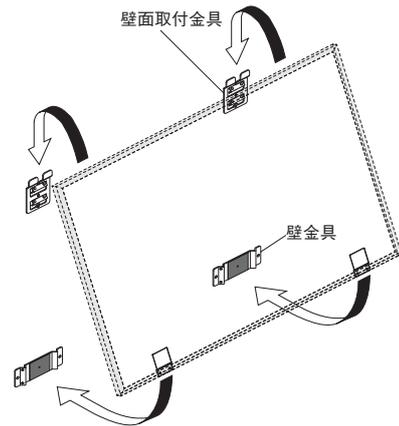
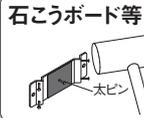
35 スリット マグネットボード



壁面取付金具

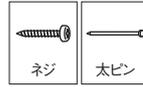


壁金具



付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取り付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。

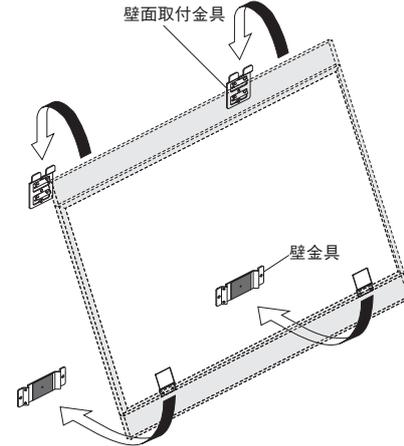
36 フック付き マグネットボード



壁面取付金具

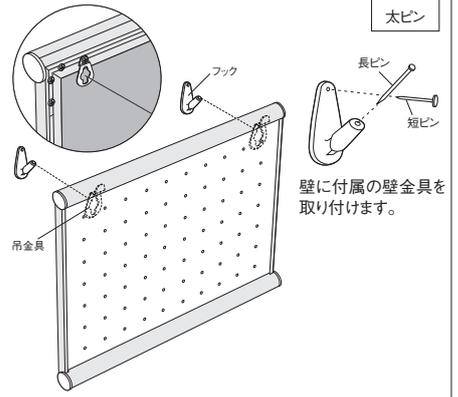


壁金具



付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取り付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。

37 ウッディボード

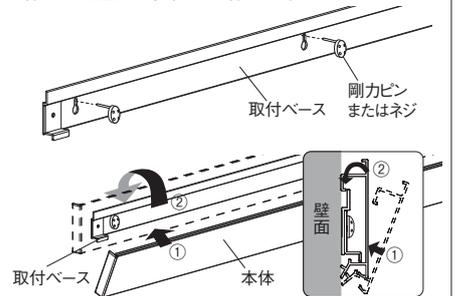


付属のフックを壁面に取り付けて、吊金具の穴に引掛けます。

38 マグネットバー



取付ベースを壁面に水平に取り付けます。



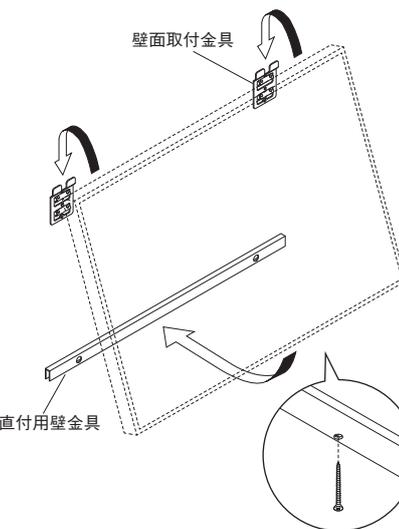
本体を①下から取付ベースにはめ込み、②上からかぶせるようにして取り付けます。

※ネジ、剛カピンの取り付けは P.102 参照。

39 マグネットボード 直付け仕様



壁面取付金具



付属の壁面取付金具と直付用金具を壁面に取り付けます。本体を上から引掛け、本体下部の穴をネジ止めて固定します。

40 <<取り付け前に下記注意事項を必ずお読みください>>

——不用意・不適切な取り付けは事故につながる恐れがあります——

- 工具等の取り扱いには充分ご注意ください。
 - プラスドライバーの先端十字は、ネジの十字と合ったものをご使用ください。
 - 取り付けの際は、製品部材・部品の角でのケガや、床・壁など、室内を傷つけないようご注意ください。
 - 取り付けの際は、おさまりに注意し広い場所で2人以上でおこなってください。
 - 取付手順に従って部材の取り付け、ネジ締めなどを確実にこなしてください。
 - 取付手順が違うと取り付けられない場合があります。
- また、部材の取り付け、ネジ締めなどが不十分ですと使用中に製品が破損しケガをする恐れがあります。

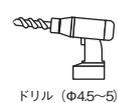
- 組立前に必要な工具です。ご用意下さい。



プラスドライバー



下地探し器・下地探しセンサー



ドリル (φ4.5~5)

電動工具を使用する場合の注意

電動ドライバーは締め付けトルクを弱く設定し、様子を見ながら調節してご使用ください。インパクトドライバーは部品や部材を破壊する恐れがありますので使用しないでください。



電動ドライバー



インパクトドライバー

<<取り付け前に壁の下地をご確認ください>>

① 木質の壁・木棧以外では取り付けが出来ない場合があります。

・コンクリート住宅、マンション等ではコンクリート下地、軽鉄下地の場合が多いので、付属のビスでは取り付けできない場合があります。
事前に取り付けられる壁面の施工状態について住宅施工業者やマンション管理者に確認してください。

② 下地の木棧（間柱）に取り付ける場合、木棧の位置を確認してください。

・下地の木棧（間柱）の位置は一般的に455mm間隔についています。（一部住宅では303mm間隔もあります。）
下地探し器・下地探しセンサー等を別途ご用意し、確認してください。

③ ベース棧の壁面取付穴は455mm間隔で穴加工してあります。

・下地の木棧（間柱）の間隔が455mmの場合、そのまま壁面に取り付けできます。
木棧の間隔が455mmでない場合や取付位置の希望がある場合はドリルによる穴あけが必要になります。

- 壁面への取り付けは、付属のネジで木の下地のある位置に確実に取り付けください。
- ボードプラグ等を使用する場合は取付面にあったもので、強度が十分に得られるもので対応ください。

※下地や間柱に取り付ける場合は、専門知識のある業者の方に依頼し、業者様の責任において取り付けてください。